



世界遺産登録5周年

2004 世界遺産登録

- 05 全国初の世界遺産条例制定
- 06 和歌山県世界遺産マスター制度化
- 07 和歌山県世界遺産センターオープン
- 08 熊野古道とサンティアゴ巡礼路の姉妹道提携10周年
和歌山県景観条例制定
- 09 世界遺産登録5周年

特集 エコロジー&スピリチュアルの原風景

紀伊山地の 霊場と参詣道。

世界遺産。それは人類が未来へと繋ぎ、守るべきもの。悠久の時の流れの中で人類が自然と共に紡ぎ出した引き継がれしもの。

あるものは、豪壮華麗な姿を誇り、あるものは目に見えぬ大いなる価値を有する……。

紀伊山地の神聖で、壮大な自然は、人々に人知を越えた神々の存在を感じさせた。人々は、自然への畏怖と崇敬の念を抱き続け、その清らかな心は、深い山々に霊場を生み出した。精神の癒しや安穩を求めた人々の流れは、霊場へと続く祈りの道となり、その道は時空を超えて人々を心の聖地へと繋いでいる。

「紀伊山地の霊場と参詣道」。そこは、人と自然が織りなす、日本人の心の原点。